

## 基本情報

実施教室数	教室
対象学校数	小学校 22校
	中学校 11校
主な対象学年	小学1～6学年
	中学1～3学年
平均開催日数	1日
ボランティア数	0人
講師の属性	上尾市まなびすと指導者バンク登録指導者、高校教諭、大学講師、企業等

地域学校協働活動推進員等数  
( )は内、学校運営協議会委員数

配置なし

## 夏休み！UDトラックスで見て乗って体験しよう♪

## 教室の概要

活動場所	UDトラックス本社工場	参加者数 (1日平均)	19人
参加対象	小学校3年生～6年生		
連携団体	UDトラックス株式会社		

## 活動内容

市内企業の魅力を知り、地元愛を育むことを目的に、UDトラックス本社工場でトラックの説明を聞き、乗降・テストコース走行等を体験することで、地元企業への理解を深める

- ・UDトラックスの事業紹介
- ・UDトラックスの歴史（エクスペリエンスセンター展示室）
- ・トラック運転席の乗降体験
- ・バスでのテストコース走行体験



UD社の歴史を聞く参加者



最新トラックを見学する参加者



最新トラックを見学する参加者

## 活動の成果

参加した子どもたちに、トラック乗降やテストコースの走行という普段できない体験やUDトラックスの歴史や未来の物流について関心をもってもらう機会を提供でき、市内企業の魅力を知り郷土愛を育む一助となった。

基本情報

実施教室数	7教室
対象学校数	小学校7校
	中学校0校
主な対象学年	小学3～6年
	中学 年
平均開催日数	22日
ボランティア数	92人
講師の属性	元教師、大学生、地域ボランティアの方

地域学校協働活動推進員等数

( )は内、学校運営協議会委員数

コーディネーター 7名(1名)

中央小学校区わらび学校土曜塾

教室の概要

活動場所	蕨市立中央小学校 図工室	参加者数 (1日平均)	23人
参加対象	3～6学年		
連携団体	元教師、大学生、地域ボランティアの方		

活動内容

- ・行政・家庭・地域が連携協力し、子どもを育む環境づくりを推進する。児童の自主的な学習(宿題・課題・ものづくり)をサポートし、子どもたちに集中して学ぶ大切さや楽しさを教え、学習習慣の定着や基礎学力の向上を図っている。
- ・宿題やドリルの分からない所を教える学習アドバイザーには元教員や大学生(卒業生)が務め、出入り口の管理等を行う安全管理員(見守り役)は元PTAの方から協力を得ている。
- ・掲載した写真は、学期に1回のペースで行われる体験教室の様子で、今回はストローやホースを使って人の発声の仕組みについて学んだ。人間の声帯にあたる部分をストローにリードを作って再現したが、息を吹き込んでも音が鳴らない児童もあり、土曜塾スタッフや講師の方にサポートしてもらいながら取り組んだ。



個々に応じた丁寧な学習指導

活動の成果

- ・学習アドバイザーを元教員や大学生が務めているため、学習面でのサポートがスムーズである。外国籍の親を持つ参加者もいるが、子どもたちどうしは日本語でスタッフや他の参加者と意思疎通をとりながら問題なく活動している。
- ・昨年度、元参加者や新成人向けに募集チラシを配布した結果、元参加者や保護者の方に協力してもらい、微増ではあるが一年よりもボランティア数が増加した。今後も引き続き担当課も一体となって運営をサポートしていく。

## 基本情報

実施教室数	6 教室
対象学校数	小学校 10 校
	中学校 校
主な対象学年	小学 1年～6年
	中学 年
平均開催日数	5 日
ボランティア数	20名
講師の属性	書道講師、科学実験指導団体、工作指導団体、バランスボール講師

地域学校協働活動推進員等数  
( )は内、学校運営協議会委員数

コーディネーター4名(4名)

## プログラム提供型夏休みの放課後子ども教室

## 教室の概要

活動場所	教室、特別教室	参加者数 (1日平均)	126人
参加対象	1学年～6学年		
連携団体	切り絵、工作、書道団体等		

## 活動内容

- 【実施校】小学校6校  
【開催回数】5回/1校  
【定員】25人/1校  
【プログラム内容】
- ①科学遊び大好き！
  - ②オリジナル絵本を作ろう
  - ③おもしろ工作教室
  - ④筆と墨で遊ぼう！
  - ⑤バランスボール&キッズヨガ
  - ⑥カッターナイフで切り絵に挑戦

## 【その他】

- ①開催回数5回のうち、3回がプログラム、2回が宿題を実施
- ②講師は、連携団体に依頼し、ボランティア(サポーター)は市民に依頼した。



〔バランスボール体験〕

## 活動の成果

アンケートでは、「世界にひとつだけの絵本を作れるのが楽しかった」や「墨を使って絵をかいたことや消しゴム印をつくることが楽しかった」などの感想をいただき、90%以上の方から好評を得た。

## 基本情報

実施教室数	6 教室	
対象学校数	小学校	10校
	中学校	校
主な対象学年	小学1年～6年	
	中学	年
平均開催日数	6	日
ボランティア数	38	人
講師の属性	スポーツトレーナー、書道講師、科学実験指導集団、演劇団体、工作指導団体、バランスボール講師	

## 地域学校協働活動推進員等数

( )は内、学校運営協議会委員数

コーディネーター 4名 (4名)

## プログラム提供型土曜日の放課後子ども教室

## 教室の概要

活動場所	教室、特別教室	参加者数 (1日平均)	78人
参加対象	1学年～6学年		
連携団体	工作、書道団体、スポーツクラブ等		

## 活動内容

- 【実施校】 小学校6校  
【開催回数】 6回/1校  
【定員】 30人/1校  
【プログラム内容】
- ①わくわくスポーツパーク
  - ②うきうきバランスボール
  - ③コミュニケーションワークショップ
  - ④おもしろ工作教室
  - ⑤筆と墨で遊ぼう！
  - ⑥科学遊び大好き！

## 【その他】

- ①講師は、連携団体に依頼し、ボランティア（サポーター）は市民に依頼した。
- ②会場管理はシルバー人材センターに委託した。



【科学遊び大好き！スライム作り】

## 活動の成果

プログラムは大人が満足できる本格的なものを、小学生が楽しめるように講師が工夫して実施しており、アンケートでは「何かを試すきっかけになって参加しやすくよかった」や「普段家庭ではさせてあげられない体験をさせられてよかった」など90%以上の方から好評を得た。

基本情報

実施教室数	教室
対象学校数	小学校 17校
	中学校 0校
主な対象学年	小学 1～6年
	中学 年
平均開催日数	10日
ボランティア数	139人
講師の属性	企業人、元教員、大学生、保護者等

地域学校協働活動推進員等数  
( )は内、学校運営協議会委員数

配置なし

新座っ子ぱわーあっぷくらぶ（野火止小学校-剣道）

教室の概要

活動場所	野火止小学校 体育館	参加者数 (1日平均)	10人
参加対象	1～6学年		
連携団体	新座市剣道連盟		

活動内容

活動期間：9月～翌年3月  
 活動日：第1、3土曜日の午前中（全13回）  
 活動時間：10時～11時30分  
 参加者：13名  
 （内訳）  
 野火止小学校 5名、東北小学校 3名、  
 新開小学校 2名、野寺小学校 1名、  
 新堀小学校 1名、東野小学校 1名



(集合写真)



(活動の様子)

【初期】9月～10月：概要・スケジュール説明、自己紹介、すり足じゃんけんゲーム、ラダー、竹刀の配布、剣道の足の構え、竹刀の握り方、構え方、すり足、空間打突、竹刀を構えての擦り足、空間打突、素振り

【中期】11月～12月：竹刀を構えての擦り足、空間打突、素振り、連続正面打ち、打ち込み（一段技、二段技）、袴の試着体験

【終盤】1月～3月：基本演武（連続正面打ち、面打ち、小手面打ち、小手胴打ち）、対人稽古（防具をつけた先生に打ち込み）、演武・表彰・記念撮影

活動の成果

「ぱわーあっぷくらぶ剣道」は、初めて竹刀に触れるこども達が気軽に剣道に親しめるように、昨年度よりスタートした。令和6年度は17名、令和7年度は13名の児童の参加があった。剣道の実技だけでなく、挨拶や礼儀、心構え等を身に付け、他学年や他校の友達とも交流が広がるよい機会となったようである。保護者のアンケートからも日本の武道や文化に触れさせたいというニーズが高く、外国籍児童の参加もあった。剣道への興味が高まり、新座市内の剣友会に見学や体験などに行き、本格的に剣道をやってみたいという児童もいた。

基本情報

実施教室数	12教室
対象学校数	小学校 12校
	中学校 0校
主な対象学年	小学4・5年
	中学 年
平均開催日数	19日
ボランティア数	62人
講師の属性	元教員、大学生、一般市民

地域学校協働活動推進員等数  
( )は内、学校運営協議会委員数

コーディネーター 1名(0名)

学力のびのび塾 中央地域交流センター会場

教室の概要

活動場所	中央地域交流センター	参加者数 (1日平均)	19人
参加対象	小学4、5学年		
連携団体	なし		

活動内容

小学4年生は3年生、小学5年生は4年生の国語・算数を学習する。前年度の学習を行い、「分かる」経験を積むことで、基礎学力の定着と学習意欲の向上につなげる。また、地域の人材を学習支援員として活用することで、支援員にとっても教える喜びを感じ、地域へ貢献する機会として機能し、活力ある地域づくりの一助とする。教室は地域交流センター等を使用し、参加児童の所属する学区の会場を確保できるよう努めている。また、小学校の土曜日授業等を考慮した不定期な開催日のため、開催する週には、メールアドレスを登録した保護者及び学習支援員あてにお知らせメールを配信している。毎年課題として、会場設定や学習支援員の確保があるが、社会教育指導員の経験を持つ元校長である統括コーディネーターを配置することや、学校教育課、教育センターなどと連携していることで、様々な視点で事業を検討することができた。



〔活動の様子〕

活動の成果

少人数での実施であるため、参加児童は手厚い指導を受けることができ、学習支援員は教員経験者も多いため、地域の一般の方と共に和やかな雰囲気の中で児童とふれあうことができた。児童も、顔なじみの学習支援員ができ、安心して参加できるようである。

## 基本情報

実施教室数	教室
対象学校数	小学校 2 校
	中学校 1 校
主な対象学年	小学 1～6 年
	中学 1～3 年
平均開催日数	18日
ボランティア数	22人
講師の属性	大学教授、ALT、書道家、埼玉昆虫談話会職員、越生こども未来大学実行委員会等

地域学校協働活動推進員等数  
( )は内、学校運営協議会委員数

コーディネーター 6名 (0名)

## 越生町・越生こども未来大学

## 教室の概要

活動場所	小・中・高等学校、公民館等	参加者数 (1日平均)	23人
参加対象	全学年		
連携団体	越生自動車大学校、清和学園高等学校、埼玉昆虫談話会等		

## 活動内容

外国語、書道、武道、宇宙科学など様々な分野から12講座を実施した。各分野の専門家の方へ講師を依頼し、子どもたちの興味関心を引く講座を開講した。

- 1回目：Let's Enjoy English！
- 2回目：かっこいいクルマ&バイクに見て！触って！乗ってみよう！
- 3回目：クルマはなぜ動くの？クルマってすごいんだね！！
- 4回目：みんなで打とう！和太鼓ドンドン♪
- 5回目：筆文字「書」でオリジナルうちわを作ろう！
- 6回目：表現で遊ぶ演劇教室 プロの女優から演技を習おう
- 7回目：大空にロケットを飛ばそう！
- 8回目：今、宇宙がおもしろい！
- 9回目：越生町のチョウとチョウの体が水をはじくふしぎの実験
- 10回目：越生町のホタルとホタルが光る冷光のふしぎについての実験
- 11回目：巨大風船を作って遊ぼう
- 12回目：「心・技・体」武道（BUDO）すごいぞ！！



〔筆文字「書」でオリジナルうちわをつくろう!〕

## 活動の成果

学校の授業では経験できない体験や実験など、各分野の専門家の先生に担当していただき、全12講座を実施した。

新しい知識や好奇心を掻き立てる様々な講座を通じて、こどもたちからは驚きや感動の声があふれ、将来の夢や希望につなげることができた

## 基本情報

実施教室数	1 教室
対象学校数	小学校 26校
	中学校 16校
主な対象学年	小学校全学年
	中学校全学年
平均開催日数	15日
ボランティア数	60人
講師の属性	熊谷市サイエンスボランティア (小・中学校教員、元教員、大学生等)

地域学校協働活動推進員等数  
( )は内、学校運営協議会委員数

コーディネーター 1名 (0名)

## 熊谷市・ウィークエンドサイエンス

## 教室の概要

活動場所	熊谷市全域	参加者数 (1日平均)	50人 (児童生徒・保護者合わせて)
参加対象	小・中学校全学年		
連携団体	別府沼を考える会、熊谷市ほたるを保護する会、熊谷の環境を考える連絡協議会、埼玉県河川環境団体連絡協議会、埼玉県生態系保護協会、立正大学生 等		

## 活動内容

- 第1回 ゲンジボタル観賞会（ホタルの話と現地観賞）
- 第2回 別府沼公園の自然とメダカの卵の観察（別府沼公園の植物の観察と顕微鏡でメダカの卵の観察）
- 第3回 和田吉野川の水辺環境と生き物調べ
- 第4回 あみあみ葉っぱのしおりを作ろう（スケルトンリーフのしおり作り）
- 第5回 魚を解剖してみよう（鰯の解剖）
- 第6回 バスで行く自然観察会「赤城山の美しい自然を探る」（小沼、鳥居峠、覚満淵等の自然観察）
- 第7回 熊谷市誕生20周年記念事業『サイエンスショー』（元教員によるサイエンスショー）
- 第8回 本物の骨で骨格標本を組み立てよう！（クジラ、キリン、マンモス等の骨の組み立て）
- 第9回 野鳥の森の自然観察！
- 第10回 大凧を飛ばそう！（5メートルのカイト凧を作成して飛ばした）
- 第11回 別府沼のカモとキタミソウの観察
- 第12回 進め！ポンポン船  
(牛乳パックを使って船を作成し、水に浮かばせた)
- 第13回 空気を使って遊ぼう！  
(空気砲とホバークラフトを作成し実験をした)
- 第14回 高く飛び上がれ！目指すは宇宙！ペットボトルロケット  
(ペットボトルロケットを作成し飛ばした)
- 第15回 楽しい実験レツツトライ！～家でもできるかんたん実験～



「和田吉野川の水辺環境と生き物調べ」

## 活動の成果

専門性の高い熊谷市サイエンスボランティアから熊谷の自然について教えていただくことで、熊谷市内の自然環境を知り、生き物の生命の大切さを学ぶことができた。また、本物に触れる機会や科学実験や自然観察を通して、幅広い知識を得ることができ、興味関心を深めるよい機会となった。

親子体験型のため児童生徒だけでなく、保護者も参加することで、親子で科学的な体験や実験に興味をもち、楽しむことができた。

基本情報

実施教室数	19 教室
対象学校数	小学校 19 校
	中学校 1 校
主な対象学年	小学 1～6 年
	中学 1 年
平均開催日数	21 日
ボランティア数	84 人
講師の属性	地域の方々 (退職者や元教員、 大学生など)

地域学校協働活動推進員等数

( )は内、学校運営協議会委員数

地域学校協働推進員 1名 (1名)  
コーディネーター 18名 (0名)

深谷市幡羅小がんばル～ム

教室の概要

活動場所	図書室ほか	参加者数 (1日平均)	8 人
参加対象	全 学年		
連携団体	スポーツ推進委員協議会		

活動内容

主に算数と国語を中心に市販のワークを使用し、一般公募の「ちいきの先生」が参加児童の自主学習の支援・相談を行っている。

【スケジュール】

はじめタイム	9:15～ 9:30	出欠確認・目標の設定
前半	9:30～10:15	算数
ハーフタイム	20分	ハーフタイム
後半	10:35～11:20	国語
おわりタイム	11:20～11:30	反省と感想



〔がんばプリント〕

学習時間以外にハーフタイム（休憩時間）の自由遊びやスポーツ教室を通じて学年間の交流を図っている。算数では、授業の単元ごとにワークを進め、さらにプリント学習『がんばプリント』にも挑戦している。『がんばプリント』の台紙は表紙がスタンプラリーになっており、達成感を得られるようになっている。また、ちいきの先生の得意分野を活かした独自の取り組みとして、前半の学習前にストレッチと論語音読、ハーフタイム終了後、後半の学習前には英語学習に取り組んでいる。

活動の成果

近年、子供たちの休日の過ごし方は多様化し、充実したものとなっている。本事業は、子供たちが有意義な土曜日を過ごすための一つの選択肢として大変重要な役割となっている。

参加児童へのアンケートでは、「勉強やハーフタイム、お友達や先生と話すことが楽しかった」「来年度も参加したい」との回答が多く見られ、とても好評で満足度の高いものとなっている。

## 基本情報

実施教室数	1 教室	
対象学校数	小学校	6 校
	中学校	0 校
主な対象学年	小学	6 年
	中学	年
平均開催日数	30 日	
ボランティア数	0 人	
講師の属性	ALT	

**地域学校協働活動推進員等数**  
 ( )は内、学校運営協議会委員数

地域学校協働推進員 39名(22名)  
 コーディネーター 2名(0名)

## 寄居町「より・E小学生英語塾」

## 教室の概要

活動場所	寄居町中央公民館 寄居町役場	参加者数 (1日平均)	70人
参加対象	6 学年		
連携団体	RCSコーポレーション		

## 活動内容

対象：町内6小学校の6年生  
 回数：年間30回（土曜日実施）  
 費用：受講生無料（町費から支出）  
 内容：ALTとの英会話、英検対策講座  
 場所：寄居町中央公民館や寄居町役場の会議室を使用  
 形態：令和4年度より、対面型、オンライン型、オンデマンド型  
 を組み合わせたハイブリッド形式で展開  
 日課：1授業45分  
 Aグループ 9：20～10：05  
 Bグループ 10：20～11：05  
 Cグループ 11：20～12：05  
 Dグループ 12：30～13：15  
 受講生は、A～Dグループから選択できる。  
 委託：運営は、RCSコーポレーション（本町の小中学校にALTを派遣）に  
 委託している。令和7年度で8年目の事業である。



## 活動の成果

ALTが終始楽しい雰囲気の中で授業を展開しているため、児童は安心して復唱したり、英語で答えたりして、たくさん活動ができています。  
 オンライン型やオンデマンド型でも楽しく学べる内容となっており、当日欠席した児童や受講できなかった児童にも、学びを保障することができています。  
 入塾生には1月実施の第3回英検の受講費を町費で補助する事業を行っている。令和7年度は町内小6児童の約69%にあたる160名が受験する。

基本情報

実施教室数	1 教室
対象学校数	小学校 18 校
	中学校 8 校
主な対象学年	小学1～6年
	中学1～3年
平均開催日数	70日
ボランティア数	70人
講師の属性	元教員 小・中・高校教員、 大学助教 三郷市民 他

地域学校協働活動推進員等数

( )は内、学校運営協議会委員数

コーディネーター 5名(0名)

おもしろ遊学館 事業

教室の概要

活動場所	瑞沼市民センター おもしろ遊学館	参加者数 (1日平均)	30人
参加対象	小学1年生～中学3学年		
連携団体	三郷市立小中学校 埼玉大学附属小中学校・セントラルスポーツ他		

活動内容

○ドリーム講座(読み聞かせ・民話等読書関連)・理科実験・算数・英語(英会話・英検)・水泳  
プレゼンテーション・プログラミング等多様な活動を開催している。それぞれの分野に精通した講師  
を招聘し、児童に豊かな体験活動を提供している。全84講座

<主な活動例>

- ・理科実験 凧作り 電磁石 3Dホログラム 等
- ・算数教室 立体の世界 算数ビンゴ 数の石垣 等

○中学生には、自習教室「どよごど」入試対策講座  
「にっとく」を開催した。全16講座



理科 ちりめんじゃこの中の  
海の生き物探し



ウキウキ水泳教室

活動の成果

各分野に精通した講師が授業を行うことで、単なる体験活動に終わらず、児童の興味関心を引き出し、  
学習意欲の向上や探求心を育てることができた。また、異なる小学校、異学年の児童が共に学ぶことにより、  
児童同士の交流を深めることができた。今年度より保護者の参観を可能にしたことで、親子での  
交流や家庭での学習の広がりもあった。

中学校の「どよごど」「にっとく」は今年度、参加人数が増えた。意欲的に生徒が参加し、積極的に  
質問をする等、学力の定着・向上に大いに活用されている。

<参加児童生徒の感想>

- ・計算の解き方等を丁寧に教えて下さってわかりやすかったです。また、生徒どうしでグループに  
することでみんなで協力して問題に向き合うことができました。(にっとく参加生徒)
- ・やじろべえには、色々な工夫があることを知りました。兄妹にも教えてあげたいと思いました。  
(理科教室参加児童)